

2017年3月6日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

スマートフォン向けアプリ「moneby(マネビー)」の提供について

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼執行役社長:渡邊国夫、以下「当社」)は、資産運用ロボ・アドバイザー「Funds Robo(ファンズ・ロボ)」^{※1}のスマートフォン向けアプリである「moneby(マネビー)」の提供を本日より開始しました。^{※2}

Funds Robo(ファンズ・ロボ)は、簡単な質問に答えることで、その投資家に合った資産ポートフォリオを提案するロボ・アドバイザーです。2016年4月にサービスを開始、2017年1月にはリニューアルを行い、投資家からご好評をいただいています。このたび、さらに機能を拡充したスマートフォン向けアプリ「moneby(マネビー)」を開発しました。「moneby(マネビー)」という名前は「マネー」と「学び(マナビ)」を組み合わせた造語です。ユーザーによる金融についての学習や資産形成の手助けとなることで、我が国における「貯蓄から資産形成へ」の促進に貢献したいとの思いを込めて命名しました。

本アプリの開発・運営を担当したのは、金融に関する知識・経験が豊富な東京大学発のフィンテック・ベンチャー企業、Finatext(フィナテキスト、代表取締役:林良太)です。

moneby(マネビー)の主な機能は以下のとおりです。

- ・Funds Robo(ファンズ・ロボ)の機能をスマートフォンアプリ上で実現
- ・日経平均、NYダウの動きを予想するゲーム機能を搭載
- ・アプリユーザー同士の意見交換の場である、掲示板「コミュニティ」の開設
- ・投資啓発ツール「スクール」を掲載し、投資初心者向けのコンテンツを提供

当社は今後も、個人投資家の裾野を広げ、「貯蓄から資産形成へ」の動きをより一層加速させることを目指し、投資家のニーズに応えるサービスを提供していきます。

※1 URL:<http://funds-robo.jp/>

※2 モバイル環境によって、本アプリのリリース時期が異なる可能性があります。

【ご参考】

■ moneby(マネビー)アプリのダウンロード方法

iPhone版:「App Store」で「moneby」と検索し、詳細ページからアプリをダウンロードできます。

Android版:「Google Play」で「moneby」と検索し、詳細ページからアプリをダウンロードできます。

アプリ・アイコン・イメージ



QRコードはこちら

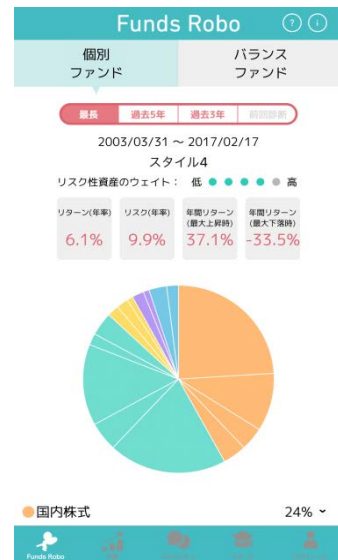


iPhone



Android

■ 画面イメージ



■ 株式会社Finatextについて

Finatext(フィナテキスト)は、2014年設立の東京大学発フィンテック・ベンチャー企業です。金融に関する豊富な知識・経験を基盤に、それを誰にでもわかりやすいUI/UX^{※3}に落としこみ、非常に短い期間で開発を行う技術力を有しています。モバイル金融サービスの開発・企画・運営に強みを持っており、株価予想アプリ「あすかぶ！」やFXアプリ「かるFX」、投信選びをサポートするアプリ「Fundect」、そして独自の投資信託のデータベースである「AssetArrow」を開発・運営しています。また、2015年度に行われたマレーシア最大の銀行Maybank(メイバンク)主催のフィンテック・コンテストにおいて日本企業で唯一選抜され優勝するなど、グローバル展開にも注力しています。

※3 UI(ユーザ・インタフェース)は、フォントや画像、ボタンといったサービスの見た目やデザイン、UX(ユーザ・エクスペリエンス)とは、そのUIを実際に触るなど体験して感じる使い勝手や信頼性、心地良さといった感覚を指します。UI・UX設計とは、サービスを利用する人の使い心地を最優先に考えた設計です。

以上